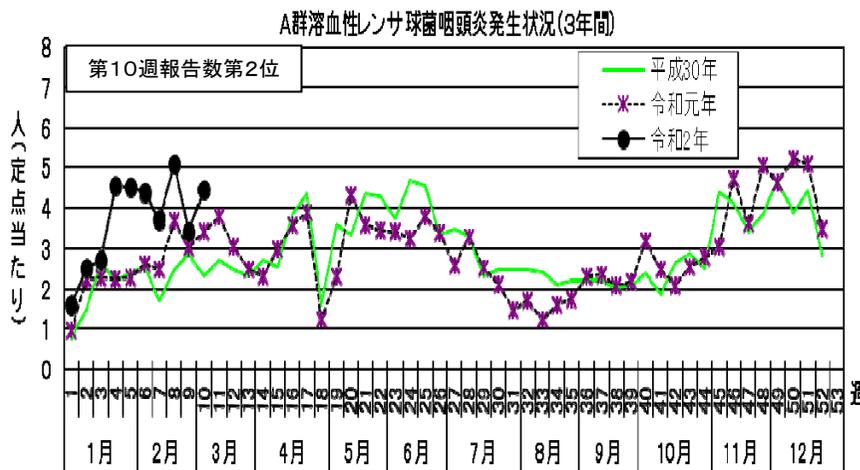
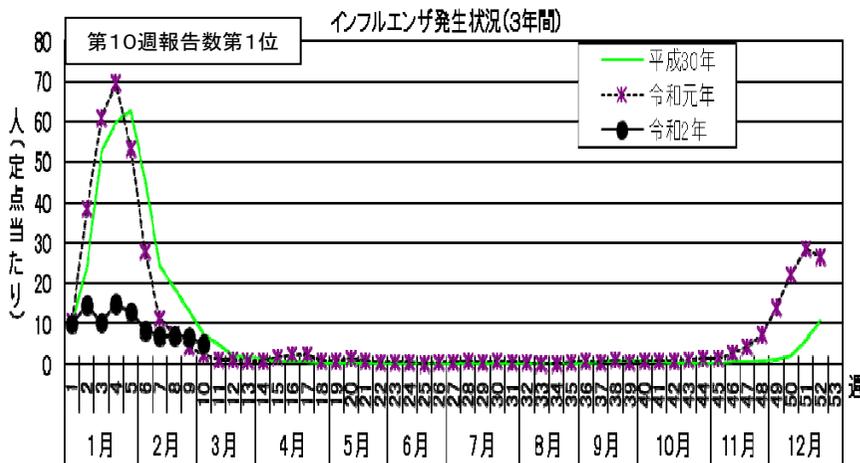


今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和2年3月2日（月）～令和2年3月8日（日）〔令和2年第10週〕の感染症発生状況

第10週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)感染性胃腸炎でした。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は5.15人と前週（6.69人）から減少しましたが、例年並みのレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4.46人と前週（3.43人）から横ばいで、例年より高いレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は3.70人と前週（4.35人）から横ばいで、例年より低いレベルで推移しています。



家庭内での感染対策のポイント～新型コロナウイルス感染症～

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、飛沫及び接触感染といわれています。感染が疑われる方は、咳やくしゃみ、つばなどの飛沫による御家族への感染を防ぐため、正しくマスクを着用することが重要です。症状のない方がマスクを着用する場合は、外側の汚れた部分を触らないように気を付けてください。

また、症状の有無にかかわらず手洗いを徹底し、タオルやコップの共用は避けましょう。トイレやドアノブなどの手を触れる場所はこまめに清掃し、適宜消毒を行うことで、環境から周囲の人への感染を防ぐことができます。

他の疾患にかかって免疫力が低下することを防ぐため、必要なワクチン接種を済ませ、基礎疾患はしっかりと治療しておきましょう。

消毒方法について

【ドアノブ、取っ手などの共用部分】

薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤*で拭いた後、水拭き

*主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、濃度0.05%（製品濃度が6%の場合、水3Lに液を25mL）に調整

【トイレ、洗面所】

通常家庭用洗剤で清掃し、家庭用消毒剤でこまめに消毒

【タオル、食器など】

通常の洗濯や洗浄

・感染が疑われる方の物と分ける必要はありません。
 ・洗浄前の物を共有しないでください。特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどで共有しないように注意しましょう。



マスクの着脱のポイント

【装着する時】

- ・顔のラインに沿って隙間のないように装着
- ・鼻と口の両方を確実に覆う



【外す時】

- ・ゴムやひもをつまんで外し、ごみ箱に廃棄
- 《症状のない方》
外側を触らないように注意
- 《症状のある方》
内側の汚れた部分を中心にして廃棄
- ・マスクを外した後は手洗い又はアルコール消毒



※使用中もマスク表面を触らないようにしましょう。万一、触ってしまった際は、手洗い又はアルコール消毒を実施してください。